



G:BEAST GRAPHICA

姿勢は低く意気高く、開放された獣の本能が走り出す。まだ見えぬ疾駆の果てに、獅子の問いかけが聞こえた気がした……



「君は何を求める？」



獅子は群を守る時にのみ動く、善意でも義務でもなく本能が彼を動かす。王の本能は気高く美しく迷いもない。 「君は何を守る？」獅子は主に問い続ける。

高く高く空の窮みを目指し、強く強く宇宙を見つめる。いつか必ず理想の世界へと辿り着くと信じて。



「教えたはずですが、自分の求める物を見つけなさいと。」



「うるさい！俺は男だッ！！」頑丈さを武器に本能が求めるまま戦火を踏み消し突進する。

戦いは嫌いだが、その炎を無視する事などではしない。

あらゆる物を貫く角を持ち、何者をも寄せ付けぬ甲殻を纏う。強さと言つ矛盾を抱え王者は独り咲く。



「あいつと見上げた空を、俺は守ると誓ったんだ」



剣を取って迷う事無し。敵と対峙して臆する事無し。常に心を研ぎ澄まし、ただ全てを斬る。

「貴方が教えてくれたんですよ、理想の為に戦う事を！」

我は影狼、親に会ったら親を殺し仏に会ったら仏を殺す。たとえ冥府魔道に生きようとも、己が使命を果たすのみ。



戦いの為に生まれ、破壊の為に生き、何者にも縛られぬ。残酷なまでの強さを手にする為に、君はどんな代償を払うのだろう。



「どっちにしろ命がけだ、一気に全開で行く！」



Gハンドレッドのアニマル形態です。最初はもっとアオった構図だったのですが、それではあまり顔が見えなかったのでやや背中が見える位に目線を上げて描きました。メカライオンなので実際に動物園に行ってライオンを近くで見たり資料を参考にして実物のライオンを描いてからハンドレッド（アニマル）を描きました。ライオンを見て思ったことは自分がイメージしていたものよりずっと大きく逞しかったことです。



表紙を飾る主人公機ということで、自分自身気合を入れて描きました。ハンドレッドに乗ったばかりの主人公チヒロに敵が襲いかかってきたら、チヒロは反射的にハンドレッドの腕を振って敵を切るだろうと思いこの構図にしました。右腕は握り拳にして力を入れようかと思ったのですが、あまりオーバーなアクションは入れませんでした。ああ・・・ライオンGかっていい



鳥をモチーフにしたGです。天高く飛ぶ構図で描きました。Gビーストではいろんなことを試してみるということでオーバーパスというものを試してみました。集中線を描いて、それをオーバーレイでのせて出来るだけ疾走感を感じ取れるよう描いてみました。



パイルバンカー持ちの機体なのでとにかく派手に描いてみました。派手というかうるさいというイメージですね。パイルバンカーは出来るだけ重厚感を感じ取れるよう、太く描いたつもりです。実際にバンカーを打ち込む際こんな派手にはなりません、格好よければいいかなと。

oben の指揮官機です。自分が G ビーストの中で一番描きたかった G です。最初は描く予定ではなかったのですが、どうしても描きたくて追加で描くことにしました。腰が曲がる構造になっていないみたいなので、足を手前に置いて誤魔化してみました。動きのあるロボットを描く際は、ケレン味といいますか・・・嘘をつくというのも必要だと自分は考えます。



ライバルであるハンドレッドは動きのある絵で描いたので、荒々しく飛び掛る構図ではなく敵がやってくるのを待ちかまえているというシチュエーションをイメージしました。自分はアオリな構図が好きなので、この絵はお気に入りです。



外伝機であるカゲロウとヴォルフです。朧月をバックに外伝表紙のポーズで構えている構図ですね。ヴォルフは月と関連があるシステムをもっているのですが、月の中に入れてみました。カゲロウの後ろに俳句を入れようと予定していたのですが、倉持さんがあまりおすすめしていなかったのでボツとしました。ちなみに俳句は【朧月 獣となりて 悪を討つ】です。



第二の主人公機いわゆる二号ロボというものです。北極で氷漬けにされていた恐竜 G が力強く剣を振り回して敵を叩ききっている構図です。設定には敵を“切る”ではなく“叩き潰す”と書いているので、二振りの剣は短く厚みのある剣に描きました。ティラノ G は自分自身良く出来ているなと思っています。特に彩度が低い色をはっきり見せることは難しいことなので、それをはっきり描くことができたのが一番嬉しいです。



G:BEAST GRAPHICA

circle : Atelier_tobiuo
kuramochi_zukan

